

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 大牟田市立吉野小学校  
種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒 837 - 0912  
福岡県大牟田市大字白銀967番地17

E-mail : \_\_\_\_\_

Website : http://www.e-net21.city.omuta.fukuoka.jp/yoshino-es/

児童生徒数：男子 250 名 女子 217 名 合計 467 名

児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解  
 持続発展教育 (ESD) (国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動  
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか ( ) )  
 そのほか ( )

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

- 1年生 「生き物とふれ合おう」校地内や校区等での昆虫等の生き物を調べたり、飼育したりする活動
- 2年生 「レッツゴー！町たんけん」校区内の町探検で、公園以外にも多くの自然があることを知り、四季の移り変わりに伴う植物の変化を調べる活動
- 3年生 「生き物が住みよい学校に」4年生が実施しているなかよし池（観察池）の環境作りや飼育について調べる活動
- 4年生 「緑と水の憩いの広場大作戦」壊れていた学校ビオトープを復活させ、池の水の管理をして、鳥や水生動植物を増やす活動
- 5年生 「守ろう環境！隈川・白銀川探検隊」校区内の川の水質検査や生息する生き物の調査をし、その結果を地域に広報すると共に、ごみで川の水を汚さないようにすることを地域に呼びかける活動
- 6年生 「育てよう環境！吉野の未来のために」施設見学で学んだ中水活用による緑化や自家発電によるエネルギー対策などを契機に、学校の緑化・ゴミの減少・省エネへの考えを深め、自らの実践と共に地域啓発を行う活動

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。
- 効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛込んだか記載願います。

- 1学期…1・2年生が生活科の学習で、学校や地域の生き物を調べる。
- 2学期…4年生が水の浄化について地域の方から学び、池の周囲に植樹する。  
5年生が地域の川の水質調査をもとに川を守ることを発信。  
6年生が緑化・ゴミの減少・省エネについて調べ、環境を守るために自分たちでできることを実践する。
- 3学期…3年生が4年生から池の環境を守る活動を受け継ぐ。  
6年生がゴミの減少と緑化のための取組みを校内、地域に啓発。  
5・6年生が大牟田市ユネスコスクール子どもサミットで実践発表。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

- 子ども達が自主的にごみを拾いながら登校したり、こまめに電気を消すようになるなど、環境やエネルギー等に関心を持つようになってきた。
- 地域の皆様との関わりが増え、登校時のあいさつが良くなってきた。
- 池の環境作りに取り組み、水生動物等をやさしく見守るようになるなど、心の教育の推進の上からも効果が出てきた。

